

NEWS LETTER



名古屋 YWCA 国際交流会

2015年8月

処暑が過ぎ、暦の上では暑さも一段落といったところですが、皆さまお元気で猛暑を乗り切られたことと思います。これまでの活動報告と秋からの予定をお知らせします

例会報告

7月18日(土) 12:30~

協議事項:

① 文化体験

8月26日(水) 9:30~

YWCA日本語学校の夏期講習に来ている生徒に折り紙を教えます
昨年同様、鶴、兜、騙し船、蛙、などを一緒に折りたいと思います

② おしゃべり広場スペシャル

これまで『世界のお料理教室』で私たちに郷土料理を教えてくださいました学生さんたちに感謝の気持ちをこめて今度は私たちが日本料理を作っておもてなしをしたいと思います

日時: 9月14日(月) 10:00~準備

メニュー: ちらしずし、お吸い物、白玉あずき

普段、おしゃべり広場に関わっていない方も是非ご参加ください

外国人が話す日本語サロン

次回

『母国ベナン共和国で叶えたい私の夢』(仮)

10月31日(土) 10:30~12:00

ゲスト: アプア・クアミ・オセンス・メラドさん

詳しくはチラシをご覧ください

次々回

12月12日(土) 10:30~12:00

太極拳を学ぼう

名古屋大学関連

早いものでもう秋期新留学生の登録お手伝いの依頼がきました

おしゃべり広場

今年度の夏休み開けは8月31日です。おしゃべり広場もその日からスタートします。皆さん

が元気に学校に戻ってきてくれることを祈っています

卒業式は9月25日（金）9:30～です

10月は19日（月）から始まります

世界のお料理教室報告

韓国料理

6月29日（月）

シェフ：カンさん、パクさん、キムさん

料理名：チャプチェ、白菜のチヂミ

- チャプチェは春雨、ほうれん草、生しいたげ、人参、玉ねぎなどをごま油で炒めてしょう油、砂糖で味付けし錦糸玉子を混ぜます
- チヂミは白菜を水で溶かした小麦粉にくぐらせてサラダ油で焼き、タレをつけていただきます

他にもち米のデザートも作ってきて下さいました
さすが3人とも主婦！その手際の高さに関心。白菜のチヂミはカンさんの故郷の料理とのこと
シンプルだけれどもとても美味しい一品でした



日本語サロン報告

日本語サロン（114回）「インド人神父の目から見た子供たち」

2015年7月18日 10:30-12:00

スティファン ロサリヨさん（名古屋YWCA日本語学校学生）

神父さまのスティファン（ニックネームでスティーブさんと呼んでいます）さんは名古屋YWCA「ガリ勉クラブ」で、日本語を母語としない子供たちのための活動に参加されています。スティーブさんは2013年に神父様になりました。

神父様になる前、インドでは、電気もない山の上で生活している子供たちや、また、ストリートチルドレンの子供たちに、ときには厳しく、宗教や勉強の大切さを教え、指導していたそうです。

そして、2年前来日し、YWCA日本語学校で日本語を学んできました。日本語を話す機会があまりありませんでしたが、「ガリ勉クラブ」に関わるようになり、それは楽しい経験となったそうです。「ガリ勉クラブ」の子供たちは、「静かに」と叫んでも、静かにせず、集中するのが難しいなど、インドで教えた子供たちとは違い、ただ厳しく教えることができません。参加している子供たちは、国も違い、週に1回、「ガリ勉クラブ」で自国の言葉を話す友達に会っておしゃべりがしたいこともわかってきました。

また、子供たちの家庭の状態をとおして、子供の心を理解することが大切なこと、また、厳し

く指導することで、子供は勉強がイヤになることもあることなども分かってきたそうです。いつの間にか、スティーブさんも、優しく教えるようになってきたそうです。スティーブさんは誰かが子供たちの生活を心配していたことを、いつか子供たちが思い出してくれることを、那賀っておられます。

会場から、日本のように中学生がいじめられ自殺することがインドでもあるかの質問がありました。インドでは中学生のいじめはあまりなく、主に大学生になってからのいじめがあるそうです。

和やかな日本語サロンの終わりちかくに、スティーブさんが作ってくださった、インドの家庭料理炊き込みご飯をいただきました。とても珍しいおいしい炊き込みご飯でした。

日本語学校を10月に卒業し、福岡の教会に赴任されます。子供好きなスティーブさん、YWCAの経験を生かし教会の幼稚園でもきっと楽しく指導なさることでしょう。

